



「子どもから高齢者までが安心して暮らせる福祉の街づくり」をめざして



社協だより 御野

第 33 号

発行 御野地区社会福祉協議会
発行責任者 会長 小田 勝弘
発行月 平成二十四年十二月



御野地区
社会福祉
協議会

会長 小田 勝弘

今年六月十六日の御野地区社会福祉協議会の総会において、会長の重責をお任せつかり、御野地区社協の運営をする事になりました。

地区社協の運営にあたりましては、奥野三三志前会長の運営方針であった「住み良い地域・住み良い地域・住んで良かった地域」づくりを継承しながら、さらに地域のみんなのでき合う「安全・安心の街づくり」にも貢献してまいりたいと存じます。

連合町内会をはじめ、学区内の各種団体の方々のご理解・ご協力とご支援のもと『子どもから高齢者までが安心して暮らせる福祉の街』づくりをめざしてまいりたいと思っておりますので、皆様方のご指導・ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

平成二十四年度事業計画

◆総務部事業

○会議

- ・評議員会（六月十六日実施）、理事会 偶数月第三土実施、役員会（随時）
- ・研修会
- ・高齢者生きがい教室研修（北公民館主催講座）旅行助成（九月二十日実施）
- ・他地区社協等との交流・研修
- ・その他研修

- 赤い羽根共同募金（十月・十一月実施）
- 事務局
- ・庶務・会計・広報「社協だより御野」年二回発行・各種団体間調整等

◆在宅保健福祉事業

○障害者当事者・介護者の支援

○元気の出る会（年十回）

○ふれあい会食（七十歳以上一人暮らし九月五日実施）

○ふれあい配食

○ふれあいい配食（八十歳以上一人暮らし十一月十三日、八十歳以上のみの世帯十一月二十七日）

○お便り運動（小学生が八十歳以上の高齢者に年賀状を送る十二月）

○百歳の在宅長寿者祝い

○学区敬老会（御野小学校体育館にて十月七日実施）

○高齢者福祉活動（小学生と昔遊び交流・カラオケ・その他）

○ボランティア活動助成（ママカリの会活動）

○健康づくり（みの健康21推進の会）

○その他

◆地域健全育成事業

○三世代交流事業支援（トロフィーを贈呈）

○体育関係事業支援（トロフィーを贈呈）

○キックベースボール大会（七月二十九日、ソフトボール大会九月二十三日）

○グラウンドゴルフ大会（十一月十八日）

○地域と中学生とのふれあい事業支援

○地域と小学生とのふれあい事業支援

○地域と幼稚園とのふれあい事業支援

○交通安全教室開催支援

○2012みのサマーフェスタ

○連合町内会、社協、安全・安心ネットワーク共催で七月二十八日実施

○児童クラブの運営支援

○安全安心まちづくり支援

○地域ぐるみで子育て支援

○その他



総会で決議された平成 24 年度の事業計画と平成 23 年度決算報告書です。

支出の部

費 目	予算額	決算額	差異残額	備 考
総務事業費	180,000	166,083	-13,917	会議費 20,510 研修費（高齢者いきがい教室研修バス代助成） 50,000 研修費（元気の出る会下見視察・他） 6,600 事務費 29,648 広報啓発活動 59,325
在宅保健福祉事業費	650,000	499,943	-150,057	ふれあい会食（1回）・配食（2回） 164,971 ボランティア活動費（災害ボランティア・ままかり） 24,726 高齢者福祉活動費（老人クラブ昔遊び・カラオケCD） 38,540 元気の出る会（10回） 208,606 ボランティア行事保険（11回分） 16,100 会場使用料等 4,500 講師謝礼 32,500 100歳在宅長寿者祝い（1名） 10,000
地域健全育成事業費	250,000	193,182	-56,818	地域と中学生のふれあい行事 40,000 地域と小学生のふれあい行事（年賀状） 20,000 みの夏まつり・北公民館まつり 110,202 体協関係事業 16,700 安全・安心活動（資料印刷・負担講師料） 6,280
負担金	10,000	10,000	0	地区社協連絡協議会 会費
雑支出	100,000	20,750	-79,250	テーブルセンター クリーニング代（3回分） 17,988 会食会生花 1,000 救急箱・衛生材料 1,762
支出小計	1,190,000	889,938	-300,062	
予備費	1,122,077	0	-1,122,077	
次年度繰越金	0	1,467,259	1,467,259	
合 計	2,312,077	2,357,197	45,120	

第2号議案

御野地区社会福祉協議会 平成 23 年度 収支決算書

自：平成23年4月1日
至：平成24年3月31日

収入の部

費 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
繰越金	1,384,577	1,384,577	0	
事業運営費	150,000	150,000	0	岡山市社会福祉協議会より
福祉活動費	360,000	356,000	-4,000	赤い羽根共同募金還付金
事業助成金	147,500	147,500	0	元気の出る会 30,000 ふれあい会食・配食 77,500 ふれあい活動 20,000 広報啓発活動 20,000 (岡山市社会福祉協議会より)
参加者負担金	250,000	240,700	-9,300	元気の出る会会費（4回分） 194,500 ふれあい会食会費（1回分） 36,500 高齢者カラオケ 9,700
雑収入	20,000	18,420	-1,580	カラオケ貸与料 ・御野カラオケ 10,000 ・西江道老人クラブ 5,000 ・東江道こだま会 2,500 預金利息 920
寄付金	0	60,000	60,000	寄付金（大石スズ子様） 10,000 寄付金（丸山 彰子様） 30,000 寄付金（石塚 一夫様） 10,000 寄付金（新谷 勝美様） 10,000
収入小計	927,500	972,620	45,120	
合 計	2,312,077	2,357,197	45,120	

社協事務局長として

新任役員の
あいさつ

御野地区社会福祉協議会
事務局長
御野地区民生
委員・児童委員
近藤 洋士

御野地区社会福祉協議会との関わりは三年前に、前任者の任期途中から民生委員を引き受けたのがきっかけです。

しかし、民生委員の活動として地域での相談・支援を始め各種行事・事業、会議への参加・協力、高齢者や一人暮らしの人達の家庭訪問等多様なことに関わる中で、私自身力不足のため地区の方々に迷惑をおかけしていることは多々ありますが、微力ながらお世話が出来つつあるのかなと感じられる今日この頃です。

このたび、地区社協の役員としてスタートしたわけですが、地区社協の活動目的である「地域住民の社会福祉への関心と理解を深め、自発的な住民参加と協力を促し、明るい福祉のまちづくりを推進するための必要

な事業の推進を図る」という立場を十分に理解し、そのためには家族や地域におけるつながり、お互いに地域で支え合う仕組みとかネットワークづくりが重要であり、お互いに地区民が気楽に語り合い明るい元気な地域づくりを作っていけるように頑張っていけたらと思います。

また、活動に当たっては、地域の実態に即した在宅福祉事業とか地域健全育成事業の推進にむけて、各種団体・機関の代表者の方々と連携を図りながら皆さんが御野地区に住んで良かった、これからも引き続き住みたいと思ってもらえるような町を目指して盛り上げていきたいと思っています。

どうかご協力のほどを宜しくお願い申し上げます。

よろしくお願ひします



御野地区社会福祉協議会理事
御野学区
体育協会会長
交通安全対策協議会会長
小川 信幸

平素より、体育協会へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度より会長に就任させていただきましたことになりました。小川信幸です。どうぞよろしくお願ひ致します。

会長就任にあたり、体育協会のために長年ご尽力されました前奥野三四志会長に心より感謝申し上げます。

組織作りから各大会の企画から運営まで、その手腕は私にとって見習うことばかりです。これからは会長としてキックベースボール大会・ソフトバレーボール大会・また岡山市民体育大会の参加など、皆さん良くと健康作りを目標にし、一人でも多くの皆様のご参加を目標にして頑張ります。

そして、前奥野会長をはじめ諸先輩方々の築き上げて来られた実績を踏まえ、さらに若い方々のパワーにも大いに期待し、新しい体育協会を束ねていく覚悟です。

皆様方のご協力をよろしくお願ひ致します。

地域の1員として



御野地区社会福祉協議会理事
御野幼稚園
PTA会長
岸本 昌代

四月より、御野幼稚園のPTA会長をさせていただいております。

「社会福祉協議会って？」と何もわからないまま始まりましたが、今では、多くの方が御野学区の安心・安全、また子どもたちの成長や地域の活性化のため

めに活動してくださっていると、いうことを実感しています。

毎朝園門では、民生児童委員の方があいさつ運動を行ってくださっています。初めはなかなかあいさつができなかった子も、元気に「おはようございます！」と言えるようになっていきます。

また、老人会の方々と交流や敬老会へ参加させていただくことは、子どもたちにとって祖父母世代の方と触れ合えるとてもよい機会になっています。

さらには、保護者参加の行事の際には、愛育委員、民生児童委員の方が弟妹の託児ボランティアを引き受けてくださり、保護者の支えとなつていただいています。

核家族が多くなっている今、子どもたちだけでなく私たち保護者にとっても、地域の方々と関わっていくことはより重要になってきていると思います。今後とも、ご支援をお願い申し上げるとともに、私自身も地域の1員として、微力ながら安心・安全な街づくりに協力していけたらと思っています。

学区の老人会の方々と御野幼稚園児と交流



地域とともにある学校づくり



御野地区社会福祉協議会理事
岡北中学校校長
森本 茂

日頃は、地域の皆様方に大変お世話になっております。

朝夕の声かけ、見守り、地域行事への参加を通して中学生への支援をいただき感謝しています。

岡北中学校では、校訓である「自学 友情 健康」の精神の下、よき伝統と校風を受け継ぎ、生徒達は目を輝かせながら、日々の学習に、部活動に打ち込み、新たな校風をつくらうと頑張っています。私ども教職員も、地域、保護者の方々と信頼される学校となるよう励んでいるところであります。今、教育現場では、地域とともにある学校（コミュニティスクール）、岡山市では地域協働学校の取組を言っていますが、これを推進するためには、中学校と地域の方々との関係構築が鍵であります。幸いなことに、この地域では中学校が社会福祉協議会の構成メンバーに入れているため、まさに各種関係団体の取組等情報交換や地域の人々と一体となった取組、みのサマーフェスティバル等を開催して頂くなど、中学生が活躍する場もつくって下さり、子どもたちが地域

の人々に見守られ育つ環境が整っています。学校を、子どもたちにとって、地域の皆様方にとって最良の学校とするために、私も学校と地域の人々と一緒に考えて考え、行動していくことが、地域独自の「地域」とともにある学校づくりとなり、ひいては地域に暮らす人々にとっても「魅力ある地域づくり」となると考えています。これからの、地域の皆様の支えを受けながら、逞しくしなやかな心を持った生徒の育成に尽くしていきたいと考えております。どうかご協力をよろしくお願いします。



みのサマーフェスタで地域の人たちと一緒に汗をかく中学生



就任にあたり



御野地区社会福祉協議会監事
御野学区連合
町内会監事
早原 淳人

平成二十四年度の御野地区社会福祉協議会の役員改選において、監事を任命され、大変重責の役と受けとめております。これからは小田会長を中心に役員一丸となり、御野地区のみならず安全で安心して生活できる社会福祉事業を進めて参りたいと思っておりますので、一層のご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成 24 年度総会で
挨拶する小田新会長



新任

会長 小田 勝弘
副会長 山川 恵美子
事務局長 近藤 洋士
理事(体協会長) 小川 信幸
理事 藤田 直美
理事 岸本 昌代
理事 森本 茂
監事 早原 淳人

♥ よろしく
お願いします

退任

会長(体協会長) 奥野 三四志
副会長 小田 勝弘
事務局長 〃
理事 河田 美智子
理事 石田 夏代
理事 平松 茂
監事 分島 久志

♥ お世話になりました。

※体育関係事業

・キックベースボール大会(七月二十九日)

優勝 学南町二・三丁目
準優勝 宿
三位 北方東本町 A
半田町

・ソフトバレーボール大会(九月日)

優勝 北方東本町
準優勝 青葉町
三位 学南町二・三丁目 B
宿 A



・岡北中学校野球部初の県大会優勝

御野と牧石の連合町内会と
御野地区民生委員協議会が祝い

・第七十回記念岡北市民体育大会

御野学区 総合五位
フィールド競技三位

その他の報告

※在宅一〇〇歳長寿お祝い訪問

片山 壽 様
(北方三丁目)



※寄附

・平成二十三年度分

(香典返し)

石垣 一夫 様(津島東二丁目)

(寄附)

新谷 勝美 様(北方二丁目)

♥ 芳志ありがとうございました。

皆様からの心のこもった浄財は御野地区社会福祉事業の推進に有効に活用させていただきます。

編集後記



平成六年度に御野地区社協設立のために尽力された初代会長大倉敏夫氏が一年余り後の平成七年十二月に急逝され、民生委員総務の故平松照義氏が残任期間の代行を務められました。そして、平成八年度総会において、市議会議員であり、体協会長の奥野三四志氏が二代目会長に選出されました。以来、奥野前会長は十五年間に渡り、故初代会長会長の地域福祉に対する志を引き継がれて、「住み良い地域」「住みたい地域」「住んで良かった地域」づくりをスローガンに御野地区の福祉事業推進に邁進して来られました。そして今年度、民生委員協議会会長の小田勝弘氏が三代目御野地区社協会長に就任されました。小田会長は前奥野会長の方針を引き継ぎながら、新たな課題である災害時にも対応した「子どもから高齢者までが安心して暮らせる福祉の街」づくりの決意表明をされました。小田会長のもとで、皆様とともに御野地区の福祉事業の更なる発展のために頑張ります。

(大和田黎子 記)

平成24年度前半の実施事業より

6月元気の出る会 (6/1) ～ヤクルトさんの話
乳酸菌によって癌を攻撃するNK細胞が増える。



元気の出る会 (7/4) ～「七夕集会」 森田先生のひまわり音楽教室の先生たちによる楽しい演奏会。栄養委員さんによる美味しい手作り弁当の楽しい会食会。最後に岡崎保健師さんの健康の話。



準備の始まりは当日早朝からの「やぐら」の組み立てから



みのサマーフェスタ (7/28)

サマーフェスタ開会式



岡大吹奏楽団

準備に集まったスタッフ

サマーフェスタで司会や琴演奏等いろいろと活躍の中学生



岡北中出身のアーティスト「トゥインクル」が出演



消防団の協力で防災コーナー



子どもも大人も盆踊りを楽しみました。



100才おめでとう (9/2) ～片山壽さん



・キックベースボール大会 (7/29)
～優勝は学南町2・3丁目町内会
・ソフトバレーボール大会 (9/23)
～優勝は北方東本町町内会

体協主催のスポーツ大会



高齢者ふれあい会食会 (9/5)
～岡北保育園児のかわいい演技



第7回御野学区敬老会 (10/7)
～若狭婦人会会長が開会宣言して始まりました。今年も御野幼稚園全園児による歌・演技・肩たたき。

